

お客様各位

検査内容変更および受託中止項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記のとおり、検査内容変更および受託中止項目のご案内を申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

● 検査内容変更

《変更日》 令和6年4月1日(月)受付分より

《変更内容》 検査内容の見直し

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.24	0706	バルプロ酸 〔薬物分析検査〕	基準値	50~100 $\mu\text{g}/\text{mL}$	50.0~100.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$
			報告形態	整数	小数点第1位
			最小報告値	3 $\mu\text{g}/\text{mL}$ 未満	2.4 $\mu\text{g}/\text{mL}$ 以下
P.28	2395	Free T ₃ 血清 (遊離トリヨードサイロニン)	基準値	2.10~4.20 pg/mL	2.1~4.2 pg/mL
			報告形態	小数点第2位	小数点1位
			最小報告値	0.39 pg/mL 以下	0.4 pg/mL 以下
			最大報告値	32.50 pg/mL 以上	32.5 pg/mL 以上
P.34	2410	C-ペプチド (CPR) 血清	基準値	0.8~2.5 ng/mL	(空腹時負荷前) 1.1~4.4 ng/mL
	2411	C-ペプチド (CPR) 尿	基準値 (蓄尿)	228~1552 $\mu\text{g}/\text{day}$	17~181 $\mu\text{g}/\text{day}$
			単位 (随時)	ng/mL	$\mu\text{g}/\text{L}$
			報告形態	小数点第1位	整数
			最小報告値 (随時)	0.1 ng/mL 以下	1 $\mu\text{g}/\text{L}$ 以下

※ その他の検査内容に変更はございません。

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.43 P.64	0807	CRP 定量 (C反応性蛋白)	報告形態	CRP 定量のみ報告 ※定量、定性の同時 依頼不可	CRP 定量・定性の 同時報告
P.82	0906	HBc 抗体	基準値	S/CO 1.00 未満 陰性	S/CO 1.0 未満 陰性
			報告形態	小数点第 2 位	小数点第 1 位
			最小 報告値	S/CO 0.01 未満	S/CO 0.1 以下
P.101	3125	髄液一般検査 細胞数	基準値	5/ μ L 以下	15/3/ μ L 以下
			報告形態	整数 (1 μ L 中の細胞数)	/3 (3 μ L 中の細胞数)
			最小 報告値	1/ μ L 以下	設定なし

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更内容》 緊急報告値の範囲

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.⑧	0354	カルシウム (Ca)	緊急報告 値の範囲	6.0 以下 12.0 以上 mg/dL	6.0 以下 14.0 以上 mg/dL
	1880	白血球数 (WBC)		15 以下 200 以上 $\times 10^2/\mu$ L	10 以下 250 以上 $\times 10^2/\mu$ L
	0701	フェニトイン 〔薬物分析検査〕		20.0 以上 μ g/mL	30.0 以上 μ g/mL

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更内容》 緊急報告対象項目の追加

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	緊急報告値	基準値
P.⑧	0723	プロカインアミド	12.00 μ g/mL 以上	4.00~8.00 μ g/mL
	0726	リドカイン	6.0 μ g/mL 以上	1.2~5.0 μ g/mL
	0705	エトスクシミド	120.0 μ g/mL 以上	40.0~100.0 μ g/mL
	0703	プリミドン	15.0 μ g/mL 以上	5.0~12.0 μ g/mL

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更内容》

測定試薬の販売中止に伴う変更（相関図は下記参照）

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.95	1983	APTT (活性化部分トロンボプラスチンテスト)	基準値	24.0~34.0 秒	26.9~38.1 秒
			最小報告値	21.0 秒以下	なし
P.95	1993	アンチトロンビン活性(AT)		10 %以下	20 %以下

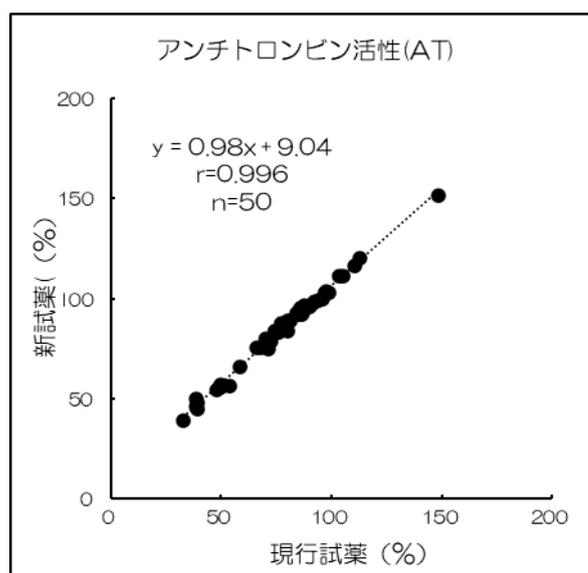
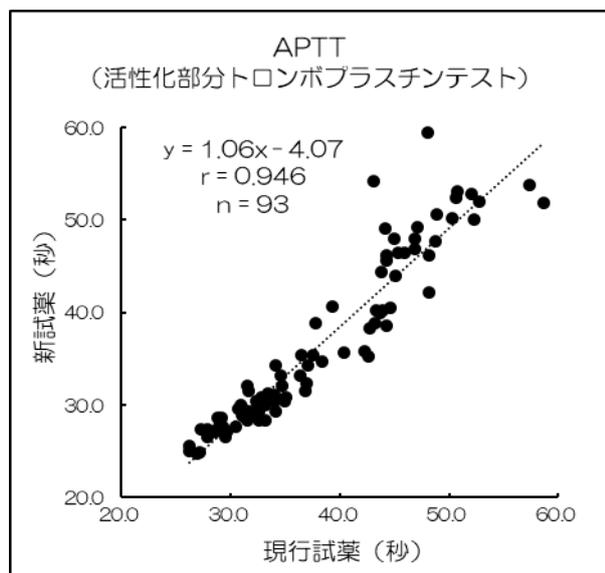
※ その他の検査内容に変更はございません。

《備考》

APTT に関して：

ヘパリン・ループスアンチコアグラント・凝固因子に対し、高感度な測定試薬となるため、より延長傾向を示します

《相関図》



《変更内容》

検査体制の見直しおよびコードの統一化（新型コロナウイルス抗体）

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
—	5751	インターフェロンλ-3	検体量	血清 0.5mL	血清 0.4mL
			所要日数	3～6日	1～3日
			最小報告値	3.0 pg/mL 未満	3.0 pg/mL 以下
			実施施設	ビー・エム・エル	ファルコ バイオシステムズ 総合研究所
	6424	新型コロナウイルス IgG 抗体【CLIA 法】 (検診・ドック用コード)	項目名称	新型コロナウイルス IgG 抗体【CLIA 法】	新型コロナウイルス IgG 抗体【CLIA 法】 (検診・ドック用コード)
			所要日数	3～6日	2～5日
			基準値	陰性<1.40	陰性<1.4
			報告形態	小数点第2位	小数点第1位
			最小報告値	1.40 未満	0.1 以下
			備考	本検査は、研究用試薬を用いており得られた結果の臨床的有用性については確立されておりません。そのため、診断等の目的では使用できません。	予約検査 本検査は、研究用試薬を用いており得られた結果の臨床的有用性については確立されていないため診断等の目的では使用できません。
			実施施設	ビー・エム・エル	ファルコ バイオシステムズ 総合研究所
	7346	新型コロナウイルス 抗S抗体	所要日数	3～6日	2～4日
			最小報告値	7 AU/mL 未満	1 AU/mL 以下
備考			本検査は、研究用試薬を用いており得られた結果の臨床的有用性については確立されておりません。そのため、診断等の目的では使用できません。	予約検査 事前連絡必要 本検査は、研究用試薬を用いており得られた結果の臨床的有用性については確立されていないため診断等の目的では使用できません。	
実施施設			ビー・エム・エル	ファルコ バイオシステムズ 総合研究所	

※ その他の検査内容に変更はございません。

● 受託中止項目

《最終受付日》 令和 6 年 3 月 30 日（土）まで受託

《中止項目》 検査内容の見直しおよびコードの統一化（新型コロナウイルス抗体）

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称		代替項目
P.101	3164	穿刺液一般検査	リバルタ反応	穿刺液蛋白定量 【検査コード 3168】 穿刺液比重 【検査コード 3167】
	3165		Runeberg	穿刺液細胞数 【検査コード 3160】 穿刺液細胞分類 【検査コード 3161】
	3129	髄液一般検査	ノンネアベルト	髄液蛋白定量 【検査コード 3135】
	3130		パンディ	
	3131		トリプトファン	なし
	—	6422	新型コロナウイルス IgG 抗体【CLIA 法】 (感染者/感染既往者用)	